

「ゆきとどいた教育をすすめる北海道連絡会」の質問に対する

山田得生 候補の回答（原文のまま）

質問１．小中高 30 人学級の実現、とりわけ小学校低学年 35 人学級の全道的な実施を行うかどうか、小学校 3 学級 4 定員、6 学級 8 定員の解消をはかることについて

中高のみならず、小学校でも教職員もんだいわ、しふしております てんこうや、びよ気とうで学びゅうがけいげんされることわかなしい事と思います

私くしならば いく月か年をかんわ見てそれを、たしょうなりでもかんがえてゆきたいとおもいます そのことでえいさいきょういくのじつげんの足がかりともかんがえております。

質問２．公立高等学校通学区域の変更に対する考えについて

私くしも小さかった時にそのことお思いました てんこうにさいしても、通学にさいしても、生徒にもかんがえるきかいをあたえる事もしつようであると思います 私は見なをすひつようがありそれおかくいつひおこなうことがこのましいとぞんじます。

質問３．高校統廃合・学級削減に関する考えについて

私は そのことで またちがういみで 高校だけじゃなく 教育をせんもんてき、教育おめざしその中であっても、そのせんもん校ともいえる学校づくりもしたいなと思います 少数学校をめざしていきたいと思われます 北海道教育をと文部しょうのことなんてかんがえていてわ北海道教育をすすめ学聞のていかおさせない、そのなばかなことをゆるさないぞ

質問４．特別なニーズを有する生徒への支援、不登校の子どもたちへの手だて、障害児教育の充実について

教育者にもゆとりをかんがえていただくためにも、また生徒とせっして教育との中でも、体だつくりまた、心を育生するためにも、リクエーションを、つうじて生徒たちにも、ゆとりある学門をひらかせるべきと、かんがえる時と思えます 学問のこうじょうとまた心のこうじょうをはかりおこなうべきものと思います いかがなものでしょうか

質問５．私学助成の充実について

もちろん 学校教育もしつようと思います 答えはそこにあると思えます。
地方のでんとうもあるから それをいかした教育もふくめて

質問６．就学保障、奨学金制度の充実等について

大きい町づくりをおこなうためには、かけつなもんだいですね
それをかんがえなくてわ町づくりは、なしえませんか
それは、れきしが、ものがたっておりますあなた方にも、よくかんがえていく、ひ
つようがあると思われますね
そのことおどう思われますか、私のかんがえわ少しは思われますでしょう
教育をつうじておこなうこととおもわれます。

質問７．学校施設設備の改善について

おしえることだけがのうでありませんね まなびやとわすれてわなりません、か
んがえる心をいくせいすることを思いまなぶたちばでかんがえなければなりませんね
つかうたちばという事をじゅうしし、て、おこなうことと思います
つくることはたやすいが おこなうことはむずかしいと思われますね
答えはそこにあると思われます わすれてはならない事ではないでしょうかね

私のかんがえは、いじょであり またそのことをつうじてまだおこなわなければな
らない事がいくつも、ございます
おしえるがわと、学がわとと、つりあいを、かんがえてわいかなものでしょうか
かんたんでわございますが私のかんがえと思ってください

北海道知事選立候補者 山田 得生より答とう

らんぶんにてかんべんお

山田 得生より

湧別町です。

よろしくね。

住所 北海道紋別郡湧別町栄町 3 7 番地の 2 9